

## 豚の暑熱対策について

暑～い夏がやってきました。豚は体温調整が苦手なため、夏はとても厳しい季節です。豚は気温が高くなると、採食量の低下（飼料効率の低下）による発育遅延、精巣機能低下、卵巣機能低下による受胎率の低下などを引き起こします。図に温度上昇の要因とその対策を4つのポイントにまとめました。適切な暑熱対策を講じて、豚が健康で快適に夏を過ごせる環境を作り、生産性低下を防ぎましょう。

（ポイント）

### 輻射熱のカット

- ・屋根への断熱塗料や石灰の塗布、天井への断熱材の設置が有効です。

### 直射日光のカット

- ・開口部への、寒冷紗、カーテン、よしず、“緑のカーテン”の設置で遮断出来ます。

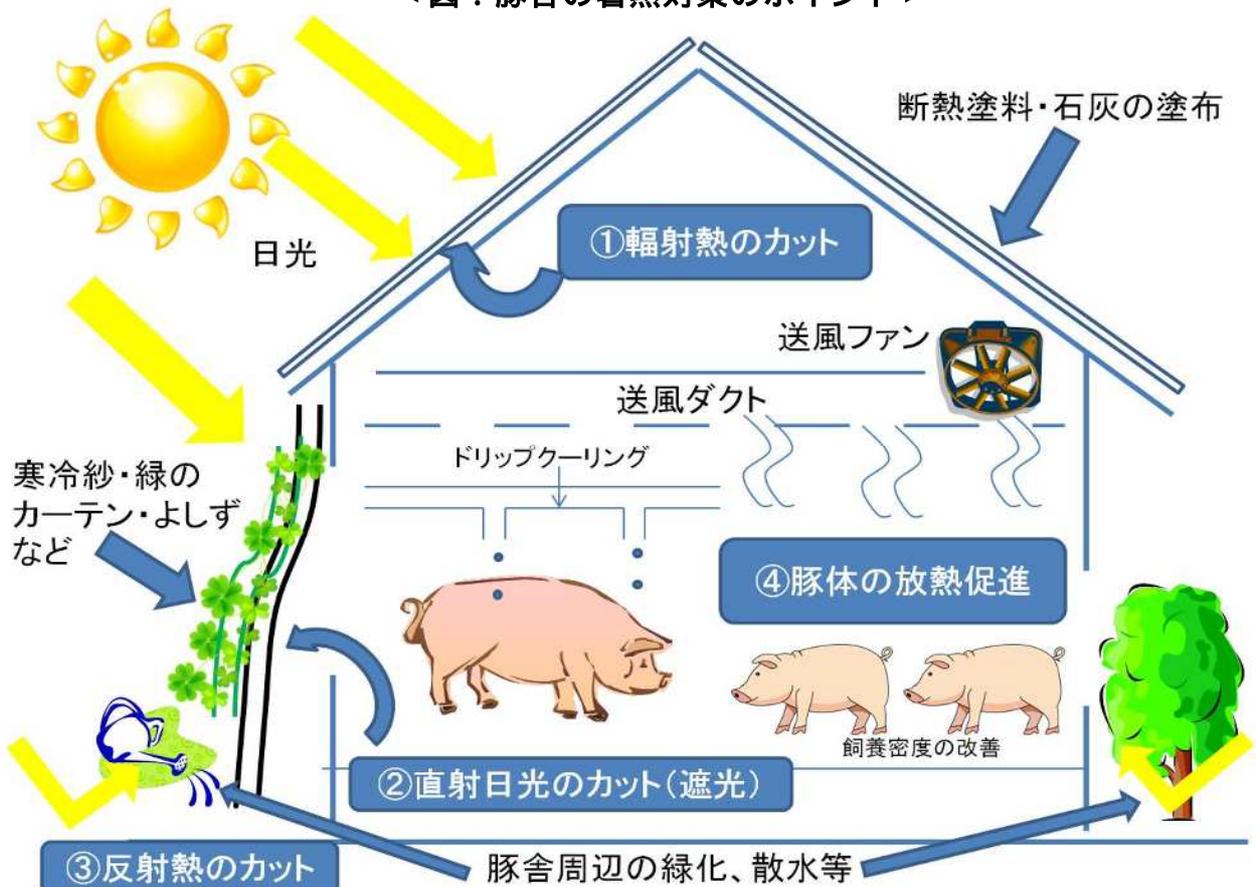
### 反射熱のカット

- ・豚舎周辺への散水や植樹で、地表の温度を下げられます。

### 豚体の放熱促進

- ・送風ファン、送風ダクトの利用。繁殖豚へのドリップクーリングが有効です。また、密飼いを避けて、豚体からの放熱を促進させましょう。

<図：豚舎の暑熱対策のポイント>



神奈川県県央家畜保健衛生所

〒243 - 0417 海老名市本郷 3 6 5 8

電話：(046)238-9111 ファクシミリ：(046)238-9124

東部出張所 〒226 - 0015 横浜市緑区三保町 2 0 7 6

電話：(045)934-2378 ファクシミリ：(045)934-5432

